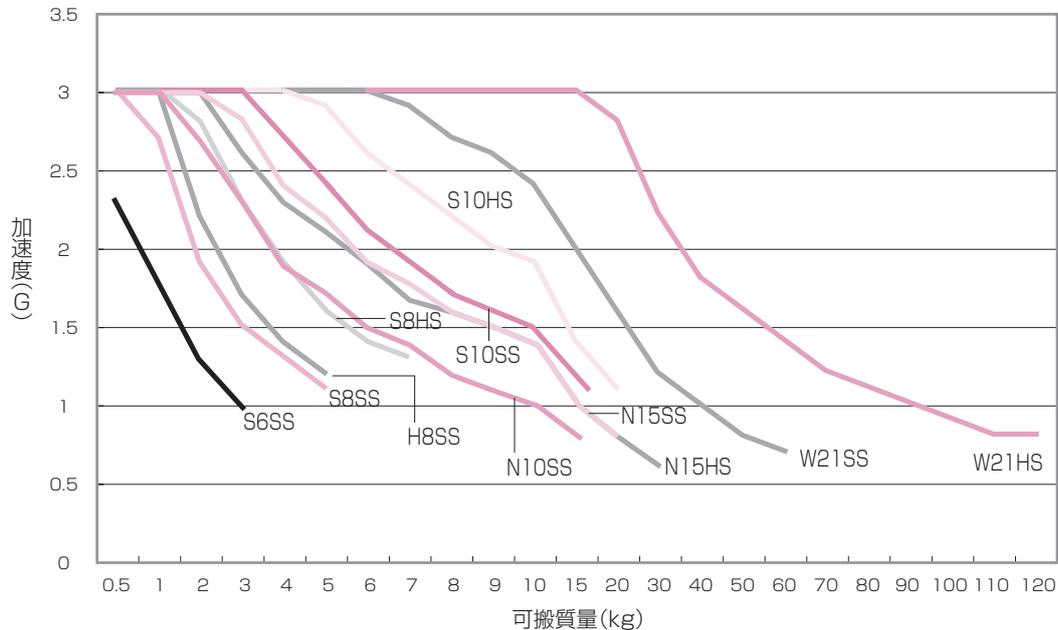


リニアサーボタイプ 選定の目安

■ 加速度と可搬質量の相関図(機種別)

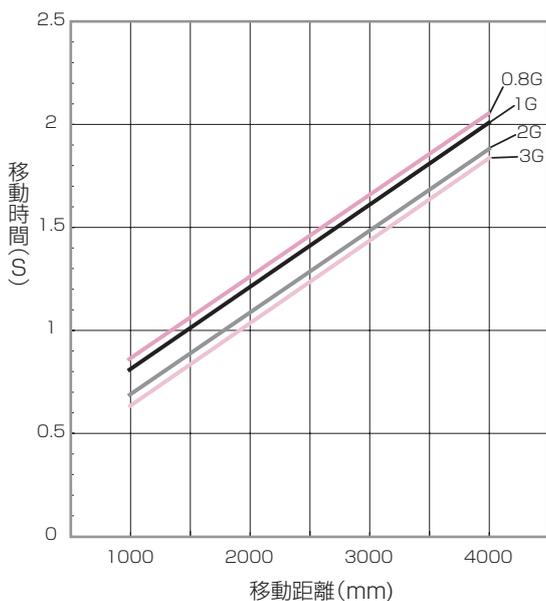
速度2500mm/sで動作させた場合の可搬質量別の最大加速度を表しています。ご希望の搬送条件(ワーク質量)から機種選定の目安としてご使用下さい。

注)下記グラフは、デューティは考慮されていませんのでご注意ください。



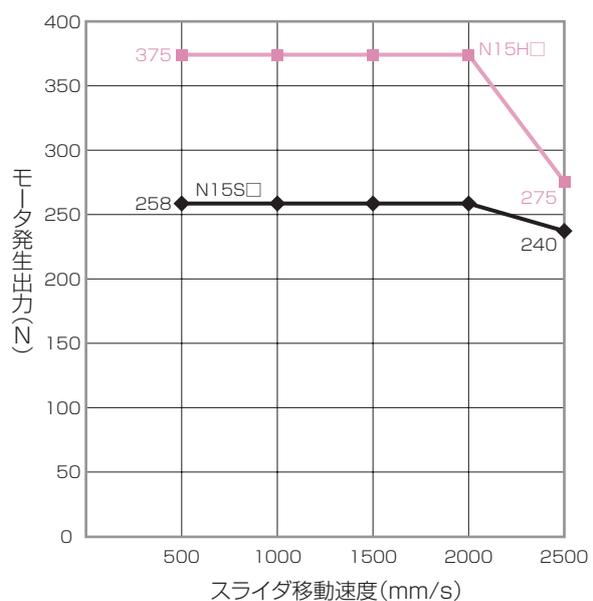
■ 速度・加速度別移動時間

加速度0.8G/1G/2G/3G、速度2500mm/sで動作させた場合の移動時間の目安です。サイクルタイムの検討の目安にご使用下さい。



■ N15S□/N15H□の最大推力

N15S□/N15H□の最大推力は、スライダの移動速度により変化します。機種選定の際に目安としてご使用下さい。



MEMO

Horizontal dotted lines for writing.

リニアサーボタイプ オプション

ケーブルベア選択オプション

型式 CT2～6 / US1～6 / UM1～6

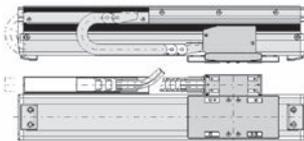
説明 ケーブルベア選択オプションでは、取付方向とユーザーケーブルベアの指定が選択出来ます。
取付方向は、通常使用(水平置き)の場合4種類から、横立て使用の場合2種類から選択が出来ます。
装置の取付スペースの状況に合わせて選択してください。
ユーザーケーブルベアには、SタイプとMタイプが用意されています。お客様のご使用の配線本数に合わせて選択してください。

型式	取付方向	ユーザー ケーブル ベア	シャフトタイプ		中型タイプ				大型タイプ	
			シングル スライダー	マルチ スライダー	N10		N15		シングル スライダー	マルチ スライダー
					シングル スライダー	マルチ スライダー	シングル スライダー	マルチ スライダー		
CT2	2	なし	●	—	●	—	●	—	●	—
CT3	3		●	—	●	—	●	—	●	—
CT4	4		●	—	●	—	●	—	●	—
CT5	5		●	●	—	—	—	—	—	—
CT6	6		●	—	—	—	—	—	—	—
US1	1		Sタイプ付	●	●	●	●	●	●	—
US2	2	●		—	●	—	●	—	—	—
US3	3	●		—	●	—	●	—	—	—
US4	4	●		—	●	—	●	—	—	—
US5	5	●		●	—	—	—	—	—	—
US6	6	●		—	—	—	—	—	—	—
UM1	1	Mタイプ付	●	●	●	●	●	●	—	—
UM2	2		●	—	●	—	●	—	—	—
UM3	3		●	—	●	—	●	—	—	—
UM4	4		●	—	●	—	●	—	—	—
UM5	5		●	●	—	—	—	—	—	—
UM6	6		●	—	—	—	—	—	—	—

【ケーブルベア取付方向】

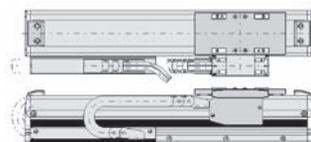
取付方向1 (標準)

ケーブルベア方向を指定しない場合の標準取付方向。
シングルスライダーは下図の方向、マルチスライダーは両端に設置されます。



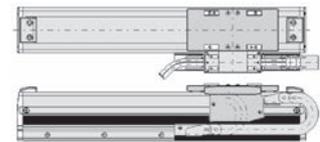
取付方向2(勝手違い)CT2

標準に対してケーブルベア取付勝手違いとなります。



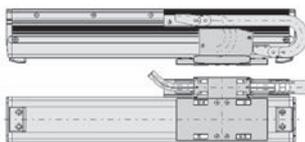
取付方向3 CT3

標準(ケーブルベア方向1)の原点逆仕様となります。



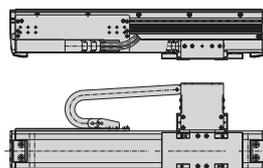
取付方向4 CT4

CT2(ケーブルベア方向2)の原点逆仕様になります。



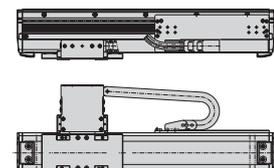
取付方向5(横立て標準)CT5

横立て仕様時の標準取付方向。
シングルスライダーは下図の方向、マルチスライダーは両端に設置されます。



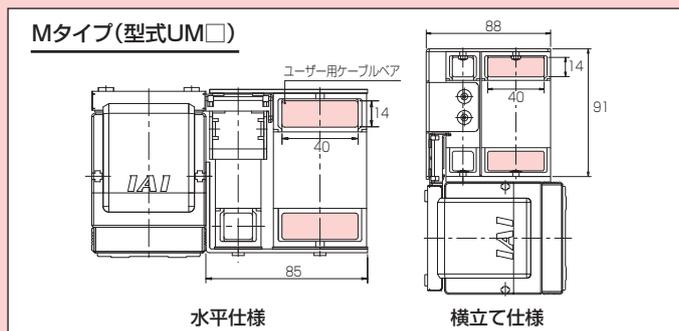
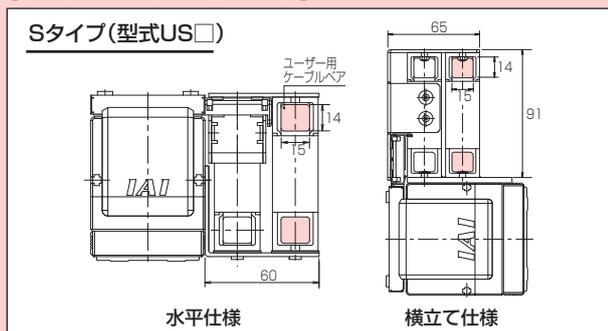
取付方向6(勝手違い仕様)CT6

横立て仕様時のケーブルベア勝手違い。

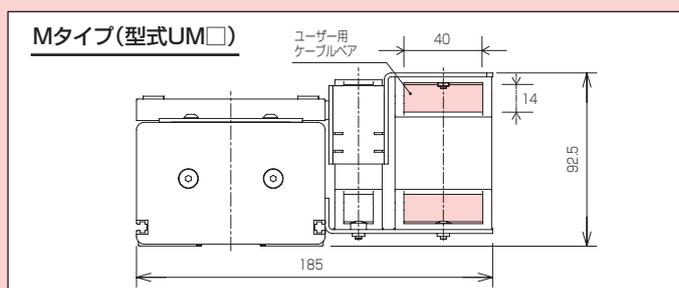
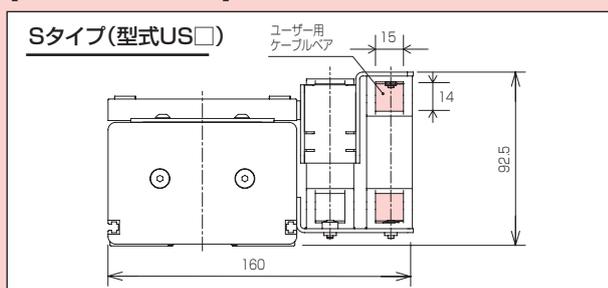


■ ユーザーケーブルベア寸法図 (LSA シリーズ、LSAS シリーズ共通)

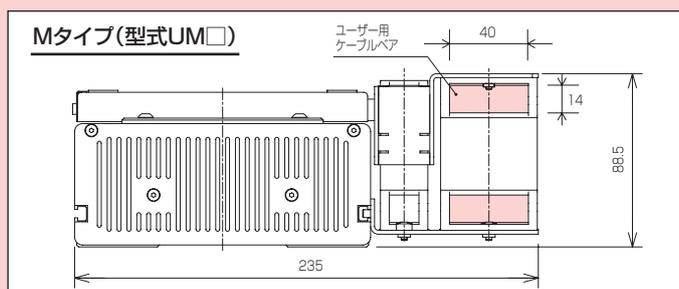
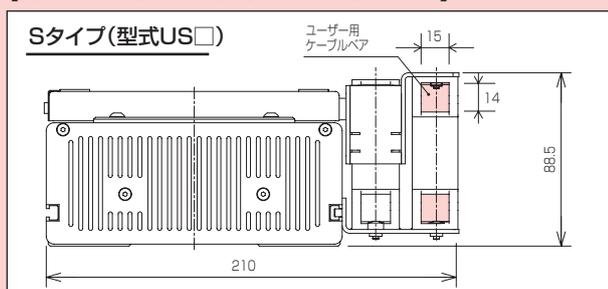
[シャフトタイプ/小型タイプ]



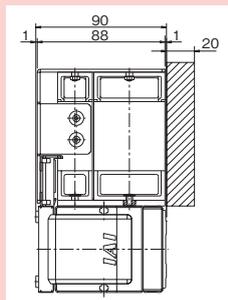
[N10SS/N10SM]



[N15SS/N15SM/N15HS/N15HM]



■ ユーザーケーブルベア UM5 選定時の注意点



左図のケーブルベア脇の斜線部に干渉物がないように空間を確保してください。
 なお、空間を確保できない場合には、ユーザー用ケーブルベアオプションUS5(Sタイプ)をご使用ください。

リミットスイッチ

型式 L

説明 原点復帰を実行した際、押し当て方式はメカエンドに押し当たってから反転し原点を確定しますが、その反転のきっかけをセンサーで行なうためのオプションです。